

佐々木孝弘氏が

初当選果たす



任期満了に伴う八幡平市長選挙は9月19日に告示され、いづれも新人で、前副市長の佐々木孝弘氏(59)、前市議の古川津好氏(67)、前市議の工藤直道氏(63)の3人によって選挙戦が繰り広げられました。

9月26日の投票日は、市内15カ所の投票所で午前7時から午後6時まで投票が行われました。

同日午後7時45分から市総合運動公園体育館で開票作業が行われ、午後8時50分に最終確定得票数などを発表。佐々木氏が6388票を獲得し、初当選を果たしました。

投票日当日の有権者数は2万1601人(男1万344人、女1万1257人)で、投票率は64・26割(男64・25割、女64・27割)。前回の市長選挙(平成29年9月)の68・87割を4・61ポイント下回りました。

八幡平市長選挙開票結果(得票順) (26日午後8時50分選管終了、敬称略)					
当選	6388票	佐々木 孝弘	無所属・新人		
	3739票	古川 津好	無所属・新人		
	3652票	工藤 直道	無所属・新人		

任期満了に伴う八幡平市長選挙は9月19日に告示され、いづれも新人で、前副市長の佐々木孝弘氏(59)、前市議の古川津好氏(67)、前市議の工藤直道氏(63)の3人によって選挙戦が繰り広げられました。

9月26日の投票日は、市内15カ所の投票所で午前7時から午後6時まで投票が行われました。

同日午後7時45分から市総合運動公園体育館で開票作業が行われ、午後8時50分に最終確定得票数などを発表。佐々木氏が6388票を獲得し、初当選を果たしました。

投票日当日の有権者数は2万1601人(男1万344人、女1万1257人)で、投票率は64・26割(男64・25割、女64・27割)。前回の市長選挙(平成29年9月)の68・87割を4・61ポイント下回りました。

表 八幡平市長選挙投票結果

※コミセンは、コミュニティセンターの略称です。

番号	投票区	投票有権者数(人)			投票者数(人)			投票率(%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
1	大更コミセン	1,067	1,166	2,233	730	796	1,526	68.42	68.27	68.34
2	大更小学校体育館	1,522	1,694	3,216	899	1,113	2,012	59.07	65.70	62.56
3	旧東大更小学校体育館	556	556	1,112	354	336	690	63.67	60.43	62.05
4	田頭コミセン	850	957	1,807	552	600	1,152	64.94	62.70	63.75
5	平笠小学校体育館	406	432	838	267	297	564	65.76	68.75	67.30
6	平館コミセン	1,056	1,148	2,204	673	730	1,403	63.73	63.59	63.66
7	寺田柔剣道場	831	858	1,689	505	512	1,017	60.77	59.67	60.21
8	松野小学校体育館	1,081	1,172	2,253	748	783	1,531	69.20	66.81	67.95
9	寄木小学校体育館	785	847	1,632	510	572	1,082	64.97	67.53	66.30
10	旧柏台出張所	440	506	946	268	299	567	60.91	59.09	59.94
11	畑コミセン	332	365	697	223	215	438	67.17	58.90	62.84
12	安代総合支所	680	759	1,439	447	461	908	65.74	60.74	63.10
13	浅沢コミセン	165	173	338	105	113	218	63.64	65.32	64.50
14	田山スポーツ交流館	468	517	985	303	338	641	64.74	65.38	65.08
15	館市コミセン	105	107	212	62	70	132	59.05	65.42	62.26
	合計	10,344	11,257	21,601	6,646	7,235	13,881	64.25	64.27	64.26
	うち期日前投票				2,514	3,059	5,573			
	うち不在者投票				51	46	97			

所信表明

市民の期待を背に、佐々木孝弘新市長が思いを語る

《情報共有の大切さを胸に》

このたびの選挙において皆さまのご信託をいただき、今後4年間の市政を担わせていただくことになりました。選挙戦を通じてさまざまなご意見をいただき、生活環境の向上や市政発展に対する期待の大きさを改めて感じた次第です。一方で、市の施策に関し、市民の皆さまへ正しい情報が伝わっておらず、説明により理解を得られたことが多くありました。改めて皆さまへの情報提供・共有の大切さを強く認識するとともに、胸に刻んで鋭意取り組む所存でございます。

《6つの目標で市政を発展》

副市長在任中から取り組んできた新型コロナウイルス感染症対策に重点を置き、疲弊している市民や事業者の皆さまに寄り添って対策に取り組むことを初めに申し上げます。そして、「明日へつなぐまちづくり」実現のための6つの目標について、主なるものを述べさせていただきます。

①希望にもえるまちづくり 人口減

少が進む中で、これまでの社会増減の推移をまとめると、平成18年からの5年間ごとに1390人減、963人減、785人減となり、着実に好転しています。一方で自然増減を見ると、毎年約300人が減少しており、少子化対策が急務です。子育て支援を重点対策とし、出生祝い金の増額や子育て環境の整備に努め、令和4年8月に開校を予定するハロウィンターナショナルスクールによる国際都市としての市のブランド力の向上を市政発展につなげます。また、市唯一の高等学校である平館高の生徒確保に向け、同校の魅力向上のための支援策を講じます。

②暮らし豊かなまちづくり

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける産業への支援を行います。また、企業誘致を促進します。農業基盤の整備と後継者対策に取り組むほか、安代りんどうのブランド力向上に注力します。

③心身ともに健康なまちづくり 市民の皆さまが安心して暮らせるよう、医療体制の充実、健康寿命の延伸に注



略歴

大更駅前二区出身。盛岡商業高等学校情報処理科卒。昭和58年から22年5カ月にわたって西根町職員を、平成17年から14年7カ月にわたって市職員として公務に当たり、市民課長、企画財政課長を歴任する。令和2年4月1日からは副市長として市長補佐に尽力する。

⑥行政経営への取り組み

合併以来、公民館をコミュニティセンターに移行し、地域振興協議会による指定管理を実現するなど、市民の皆さまの手による地域振興を推進してまいりました。皆さまの要望や意見を聴く新たな取り組みとして市政モニター制度を創設します。また、公共施設の取り壊しや再編を進めます。

《責務は苗を果実にする》

私の決意は、前八幡平市市長田村正彦氏が取り組んできた市政の苗を果実にするということです。市の将来像「ともに暮らし、しあわせ感じる八幡平市」の実現に向け、全身全霊を尽くしてまいり所存でございます。皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

もうちょっと
教えて!

新しい市長って どんな人?



Profile カード

氏名 フリガナ

ササキ タカヒロ
佐々木 孝弘

血液型

星座

身長

A 型 うお 座 169 センメートル

座右の銘

誠意は人の道なり
すべての仕事に心をこめて

性格

休日の過ごし方

温厚です 孫と遊ぶ

趣味

特技

旅行、ドライブ
筋トレ、ワイン ラムネ早飲み

好きな食べ物

好きな場所

ラーメン
甲殻類 焼走り展望台

最近買った物

靴、タイヤ

最近あったうれしいこと

多くの人達と知り合いになれたこと

新市長に質問

Q 当選したときの気持ちは。
A 応援していただいた多くの皆さんへの感謝の気持ちと、市長という重責に
対して改めて身が引き締
まる思いでした。

Q 選挙活動中の思い出は。
A 活動を共にしてくださっ
た皆さんと心をつなげて
取り組んだことや大勢の人
と知り合いになれたこと、多
くの市民の皆さんからいろ
いろな考えを聴くことがで
きたことです。人間として一
皮むけた気がしています。

Q どんな市長になりたいか。
A 誰からも気さくに声をか
けていただける、心から信頼
していただける市長を目指
します。

Q 市民の皆さんに一言。
A 長引く新型コロナウイルス
感染症の影響で大変お疲
れのことと思います。収束
後を見据えて、共に頑張っ
てまいりましょう。